旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２０年１２月２７日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	讃美歌380「立てよ、いざ立て」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	讃美歌368「つとめいそしめ」	一　同
教会学校	絵本「星にみちびかれて」	連　斗
讃　　美	讃美歌130「喜べや讃えよや」	一　同
聖書朗読	ダニエル8:1-4	
奨　　励	ダニエル書の福音(第８回)	牧　師
主　　題	「いつ迄なのですか？」	
讃　　美	讃美歌298「安かれわが心よ」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	讃美歌541「父、御子、御霊の」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	ダニエル書第９章	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
12/27(日)聖日礼拝
/28(月)
/29(火)
/30(水)
/31(木)
１/１(金)
/２(土)

《祈りの課題》
①コロナ禍の速やかな終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

良書ハイライト　「アレキサンドロスとアンティオコス」
（「第一マカバイ書　第1章」より）

:01 マケドニアのフィリポスの子アレキサンドロスはキッテムの地から兵を挙げ、ペルシアとメディアの王ダレイオスを粉砕し、彼に代わってまずヘラス地方に覇を確立した。:02 アレキサンドロスは更に戦いを重ね、砦を落とし、各地の王の首をはね、:03 地の果てまで突き進んで多くの民族の間で略奪を働いた。全地は彼の前に沈黙し、彼の心はおごり高ぶった。:04 途方もなく強大な軍を組織して、諸国、諸民族、支配者たちに君臨し、彼らに貢を強要した。:05 だが、やがてアレキサンドロスは病床に伏す身となった。彼は死期を悟ると、:06 幼少のときから共に育てられた腹心の部将たちを呼び寄せ、息のあるうちに王国を彼らに分与した。:07 こうしてアレキサンドロスは十二年の統治の後に死に、:08 かの部将たちはそれぞれ、分与された地で権力を振るうことになった。:09 すなわち、部将たちは彼の死後、皆王冠をいただき、その子孫が多年にわたり跡を継ぎ、地には悪がはびこることとなった。
:10 そしてついには彼らの中から悪の元凶、アンティオコス・エピファネスが現れた。彼はアンティオコス王の王子でローマに人質として送られていたが、ギリシア人の王朝の第百三十七年に王として即位した。:11 この間、イスラエルには律法に背く者どもが現れ、「周囲の異邦人と手を結ぼう。彼らと関係を断ってから万事につけ悪いことばかりだから」と、多くの者に説いて回っていた。:12 人々の目にはこれは得策だと映ったので、:13 民の中のある者たちは進んで王のもとに出かけて行き、異邦人の慣習を採用する許可を受けた。:14 こうして彼らは異邦人の流儀に従ってエルサレムに錬成場を建て、:15 割礼の跡を消し、聖なる契約を離れ、異邦人と軛を共にし、悪にその身を引き渡した。:16 アンティオコスは自国シリアに対する支配権が固まったと見ると、エジプトの地を征服して、二つの王国を支配しようと企てた。